

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		総務管理費（特別会計）[水洗化率の向上]						
予算科目	款 1	総務費	項 1	総務管理費	目 1	総務管理費	事業番号 1	
事業の種別		<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの						
担当部署・課長名		下水道 課 庶務 係			課長名		廣瀬 裕	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号		4 - 1	
【施策名】 市街地の整備					総合計画書(ページ)		83	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				
	公共下水道が供用開始区域内の未接続世帯			公共下水道へ接続した未水洗化世帯				
	→							
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)				
	公共下水道へ接続する			水洗化世帯数/供用開始区域内世帯数				
	→							
3 経費	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)				
	汲み取り世帯、浄化槽世帯への接続PR、相談対応			①市行事(イベント等)を活用したPR ②ごみ対策課との連携(アンケートの実施、チラシの配布) →③市内下水道工事組合と連携し、水洗化PR、工事協力依頼				
		単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
			平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	
対象指標	①の数値	件	10	14	15			
成果指標	②の数値	率	99.0%	99.1%	99.2%			
目 標	②の目標値	率				99.2%	99.3%	
目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。) 平成31年度実績を基に設定した。								
活動指標	③の数値		1	1	1			
3 経費	事業費(実績)		円	2,489,899	2,633,605	9,150,308	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	財源	一般財源	円					
		特定財源	円	2,489,899	2,633,605	9,150,308		
	(うち受益者負担)		円					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1		
		所要人数(再任用)	人					
職員人件費(再任用以外)		円	825,300	824,400	831,000			
職員人件費(再任用)		円						
事業費+人件費		円	3,315,199	3,458,005	9,981,308			
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く							
	老朽化による建替、改築により、徐々に水洗化率は上昇しているが、未接続であっても生活に支障がないため急激な水洗化率の上昇は期待できない。							
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く							
	<ul style="list-style-type: none"> 戸別訪問等を行い、接続に向け、使用者ごとに対応していく。 高齢者世帯などが増加する中で、下水道に接続するための費用負担が大きい。 							